

“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2015」

グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品が決定

『アジア太平洋戦争、中国の2つの戦場』（同朋高等学校 放送部・愛知県）

～「筑紫哲也賞」「サポーター賞」の特別賞2作品も決定～

特定非営利活動（NPO）法人「市民がつくるTVF」（代表理事：小林はくどう）が主催する、今年で37回目を迎えた“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2015」には、国内外から217作品（国内：141作品／海外：76作品）が寄せられました。今回の応募作品は、国内は主に10・20代と60代以上のシニア層が多数で、ジャンルはドキュメンタリーが中心。一方、海外は20・30代を中心にアニメ／ドラマ／アート等、ジャンルも多彩となりました。

この中から入賞30作品（優秀作品賞：10作品／佳作：20作品）を選出（2014年12月10日報道発表）。1/17（土）に開催した「発表・表彰式」にて、審査委員による公開審査（最終選考）を行い、「優秀作品賞」から選ばれるグランプリ「ビデオ大賞」は、**愛知県の同朋高等学校 放送部が制作した『アジア太平洋戦争、中国の2つの戦場』**に決定しました。

<「ビデオ大賞」受賞作品>

『アジア太平洋戦争、中国の2つの戦場』

（同朋高等学校 放送部・愛知県）



<作品紹介>

この学校では沖縄戦を6年取材を続けているという。今回は何故住民虐殺が起こったのか検証する作品だ。山西省で任務の経験を持つ兵士の証言をきっかけに刺殺訓練を取り上げ、そのような事実が他にもあったのか取材を続ける。次第に何故を掘り下げ、校内の生徒たちで考えようとする対話型は興味深い。

また、特別賞の2作品として、故 筑紫哲也氏のご遺族の選出により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた作品に贈られる「筑紫哲也賞」は『**といといの子どもたち**』（大野 進二 さん・73 歳・山口県）に、NPO サポーターの審査投票によって選出される「サポーター賞」は『**想いは時空をこえて**』（松商学園高等学校 放送部・長野県）に決定しました。

<「筑紫哲也賞」受賞作品>

『といといの子どもたち』

（大野 進二 さん・73 歳・山口県）

<作品紹介>



山口市阿東の子供達は「といとい」の伝承を守っていて、冬休みには、藁馬づくりが始まる。小正月の日、子供達は各家庭の玄関先に藁馬をそっと置き、「といとい」と言って隠れる。お返しにお土産を頂戴する慣しだ。この幸せを届ける行事が文化庁から無形文化財の指定を受け、地域起こしに繋がった。

<「サポーター賞」受賞作品>

『想いは時空（とき）をこえて』
（松商学園高等学校 放送部・長野県）



<作品紹介>

長野県から飛ばした風船が東京都清瀬市で働いていた出稼ぎ大工の吉田さんの元に届いた事から中 1 クラスと吉田さんの文通が始まり、交流は卒業まで続き、その数 400 通。中三文化祭では吉田さんを招いた。3.11 津波発生、高田市在住の吉田さんの安否を心配した卒業生たちと心の交流が再開する。

<「東京ビデオフェスティバル 2015」審査委員（50 音順・敬称略）>

大林 宣彦（映画作家）

小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学客員教授）

佐藤 博昭（ビデオ作家・日本工学院専門学校講師）

高畑 勲（アニメーション映画監督）

村山匡一郎（映画評論家）

（アドバイザー）

椎名 誠（作家）

羽仁 進（映画監督）

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」（TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕）の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です（設立：2009 年 11 月）。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以来通算 37 回継続開催となる映像祭です。当 NPO の主催となって今年で 6 回目を迎えます。

<当法人ホームページにて、入賞 30 作品を公開中（Web 配信）>

「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ（NPO ホームページ）URL

<http://tvf2010.org/>

<本件に関する報道関係窓口>

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF

担当：事務局長 木下 秀明 【連絡先】 TEL:090-9950-2827/E-mail:tvf2015@gmail.com

〒143-0015 東京都大田区大森西 2-16-2 こらぼ大森 2F TEL:03-6404-6613/FAX:03-6404-6614

＜「東京ビデオフェスティバル 2015」入賞作品一覧＞

■「優秀作品賞」(10 作品)

	NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	都道府県
	1	温泉街に、あかりをつけて。	稚内北星学園大学 (代表：白石拓也)	21	20：00	北海道
	2	絵手紙に綴られた東日本大震災	渡邊 日菜 (中央大学 FLP 松野良一ゼミ)	21	19：59	東京都
	3	これで良いのか！里山破壊 ～巨大霊園建設反対運動から見てきたもの～	御法川 直樹	55	14：53	神奈川県
	4	ぼくのくるまです ～障がいをもつ親と子～	土生 拓海 (法政大学水島ゼミ)	20	14：53	神奈川県
サポーター賞	5	想いは時空(とき)をこえて	松商学園高等学校 放送部	—	19：58	長野県
ビデオ大賞	6	アジア太平洋戦争、中国の2つの戦場	同朋高等学校 放送部	—	15：31	愛知県
	7	Remembrance ～追憶のための往復書簡～	塚原 真梨佳 (成安造形大学)	22	20：00	京都府
	8	地図から消された島	松田 治三	77	19：15	広島県
筑紫哲也賞	9	といといの子どもたち	大野 進二	73	17：28	山口県
	10	PFLEGESTUFE / LEVEL of CARE	Julia Peters	38	20：00	ドイツ

注)・作者名敬称略。団体入賞のうち年齢表記のあるものは、代表者の年齢。

・国内・海外の順で記載。国内は北から都道府県順で記載。海外は全て英語表記。

■「佳作」(20 作品)

	NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	都道府県
	1	大型書店がやってきた	有沢 準一	77	12：43	北海道
	2	きずな～支えられて 15 年	園部 真人	65	9：50	北海道
	3	銃を置いた兵士たち ～消えていく沖縄戦秘話～	北星学園大学 阪井研究室映像制作チーム	—	16：50	北海道
	4	弥十郎田植え踊り	NPO 法人朝日町エコミュージアム協会 (代表：花山 護)	55	13：15	山形県

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	都道府県
5	STRANGE	亀田 貴也	—	18 : 11	栃木県
6	LIFE IS RIVER	内田 みのり (埼玉県立芸術総合高等学校)	17	14 : 00	埼玉県
7	愛すべき人びと	菊竹 伸輔	19	19 : 56	埼玉県
8	川口クワイヤガールズ	加藤 秀樹	55	19 : 40	埼玉県
9	コアジサシ 楽園の悲劇	石倉 康雄	73	14 : 10	埼玉県
10	心満たす焔	内田 一夫	78	16 : 27	埼玉県
11	脱皮できない蛇は死ぬ	佐々木 真由 (埼玉県立芸術総合高等学校)	17	12 : 43	埼玉県
12	門を作るということ	埼玉県立川越高等学校 放送部	—	10 : 08	埼玉県
13	生きて伝える	鈴木 賢士	82	19 : 00	東京都
14	水車の里 街角に在り	蒲 宏樹	67	14 : 05	東京都
15	李さんの綿	湯本 雅典	59	20 : 00	東京都
16	ジオラマの世界に生きる	藤井 喜郎	76	17 : 30	神奈川県
17	わたしの押し花帳	山腰 美香 (成安造形大学)	20	13 : 00	滋賀県
18	BAHAR IN WONDERLAND	Behrooz Karamizade	36	16 : 00	ドイツ
19	WIND	Robert Löbel	30	3 : 49	ドイツ
20	WELCOME TO BAVARIA	Matthias Koßmehl	27	11 : 21	ドイツ

注) ・作者名敬称略。団体入賞のうち年齢表記のあるものは、代表者の年齢。

・国内・海外の順で記載。国内は北から都道府県順で記載。海外は全て英語表記。